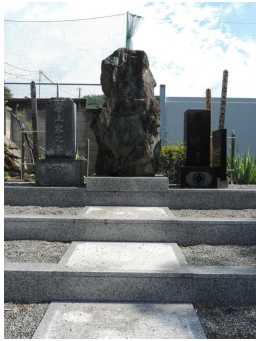


## 【6】青蓮寺の永代供養について

青蓮寺には『アユスの郷』および『慈光の郷』と二つの永代供養が用意されています。

◎庭の正面にあります4頭の獅子のモニュメント（アショカ王柱の柱頭でインドの象徴です）を頂く『アユスの郷』は墓地をお持ちでない方が主たる対象になります。（4つの供養方式があり、選ぶことができます）



◎既に青蓮寺の檀家であり墓石を有する方の為に本堂裏手に設けました永代供養墓苑が『慈光の郷』となります。皆さんのお墓を移設しての永代供養です。

後継者の問題でお悩みの方もあろうかと思いますが、どんなことでも構いませんから遠慮なさらずに相談して下さい。相談は、お元気なうちにされることが理想だと思います。悩んでいるよりもまずは相談、これが一番の解決策と心得てください。ネットの情報などに頼らないことが大事なんです。

青蓮寺は、永代供養に加入する前に『とことん納得のいくまで話し合っ  
て』を基本にしています。

よく永代供養や墓じまいの広告が入ります。テレビや雑誌などでもよく広告されています。どこも、低料金であることを売り物にしています。

**果たして本当でしょうか？**（こんな筈じゃなかった、よくある事です。）

『子供に迷惑をかけたくないから』がうたい文句ですが、無責任この上ない業者の、不安をあおり利益を上げようとする魂胆が見え見えます。

盛んに低料金の葬儀をテレビや雑誌、新聞などで宣伝している業者があります。安易にこの売り言葉にだまされないで下さいね。トラブル続発で、国の指導を受けたり罰金を科せられたりしています。じつは、彼らは葬祭業者ではありません。単なる葬儀の取次業者なのです。宣伝力にもものを言わせて葬儀の横取りをし、マージンを取って地域の業者に丸投げです。トラブルが起きない方が不思議というもんです。